

第一三五部

高田藩記録

自慶應四年二月

富澤氏藏書

007
1
125

11
10892

上越教育大学学校教育学部附属図書館
1981 2.24
2885-125
蔵書印

類

宣统元年

上回幼幼

河用書送家心管居梓

辰丁卯
百以物免
二月在学
野川素



慶應心内存稿

二月朔日

持内

一 慶應義塾 中山寺より 丑野乃屋簿

内記並同封書長紙あり

一 慶應義塾 其亦由中乃屋別当より

年番ノ中記あり

一 慶應義塾 其亦由中乃屋別当より

内記並同封書長紙あり

在利野 長紙あり

一 上野山延喜寺 其亦由中乃屋別当より

一 浮城半 秋 高 官 院 考 方 行 下 一 年 台

浮城 下 院 考 方 行 下 一 年 台

一 上 所 是 信 心 考 考 一 夜 考 考 考 考 考

五 册

一 浮 城 考 考 考 考 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

浮 城 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

一 浮 城 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

考 考

一 朝 夕 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

一 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

考 考

一 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

二、川平守中、取印、
ゆゆ今別、
吐、
一、

別、

上、
即、
其、
二、
但、
以、

右、

皇國市制初... 在申之令國... 公侯
以定其... 皇國... 行政... 事
朝廷... 公侯... 奉聞
向... 皇國... 家政
了... 皇國... 事
公侯... 事
珠... 皇國... 事
路... 皇國... 事
上... 皇國...

友... 皇國... 事

皇國... 事

二月二日

中... 皇國...

一... 皇國... 事

皇國... 事

何處中道夫多之至一時能教
名と多の象は其其の意可也
と何向人公く向者亦く西觀足
死生は乃色と苦一も何如也
供因心と多教り方多也
二途一申一何其以較之
の家禰は社徳と多其地近也
を一も保り方多也
有也しは長何分若長も教く
保り方多自足はは天交も
多其と端遠り多し何有も

此為世一取辱の色ありて下
後世に對し一其は思事一而遠
憾之死上教し保く令痛公り
一人多保り其地一何有も
有九法道連一其村之何有も
保り方多也

井上清造
市川清造

一 何れの中道多の象は其其の意可也
一 何れの中道多の象は其其の意可也

今三ノ村ノ地味ノ事ヲ
一 門内ノ所ニテハ地味ノ事ヲ
兼テ地味ノ事ヲ地味ノ事ヲ
ノ事ヲ地味ノ事ヲ地味ノ事ヲ

二ノ五

七ノ地味
事ノ事ノ事

一 今三ノ村ノ地味ノ事ヲ
兼テ地味ノ事ヲ地味ノ事ヲ
和事ノ地味ノ事ヲ地味ノ事ヲ
中村ノ地味ノ事ヲ地味ノ事ヲ

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

町夜店門牌

町夜店門牌

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌... 町夜店門牌...

一 中島正徳(1878-1950)の著作
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
一 中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)

中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)

一 中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)
中島正徳著『我が國の政治小説』(1905)

居るもの御前より
台本同様無存
障るもの
其年
之何
中
上
俣

佛
侍
一
御
御
御

佛

寺

一
一
御
御
御

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

一 此の書は、
一 諸君の
一 御覧の
一 御覧の

勿使夜(後身)上(所)

好(海)女(身)也

守(身)之(法)也

一 智(力)合(以)行(門)下(以)其(身)之(法)也

一 智(力)入(由)運(使)行(身)有(外)夜(一)其(身)之(法)也

此(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

今(覺)行(由)也(各)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

由(持)和(了)白(以)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

持(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

但(全)持(用)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

古(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

此(身)之(法)也

名(之)由(古)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

信(之)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

一 智(力)所(入)由(運)使(行)身(有)外(夜)一其(身)之(法)也

古(身)之(法)也

山崎知方より用ひたる物、不_レ可_レ違_レ洋
呂_レ年_レの_レ目_レ録_レを_レ好_レむ_レ事_レ也_レ

平_レ中_レ

平_レ中_レ

右_レ一_レ日_レの_レ好_レむ_レ事_レ人_レの_レ物_レに_レ有_レる_レ事_レの_レ所_レ

上_レの_レ事_レに_レ言_レふ_レ事_レに_レ一_レ人_レの_レ事_レの_レ所_レ

一_レ日_レの_レ好_レむ_レ事_レ人_レの_レ物_レに_レ有_レる_レ事_レの_レ所_レ

上_レの_レ事_レ

一_レ日_レの_レ好_レむ_レ事_レ人_レの_レ物_レに_レ有_レる_レ事_レの_レ所_レ

一_レ日_レの_レ好_レむ_レ事_レ人_レの_レ物_レに_レ有_レる_レ事_レの_レ所_レ

一_レ日_レの_レ好_レむ_レ事_レ人_レの_レ物_レに_レ有_レる_レ事_レの_レ所_レ

言

平乃乃

一 萬曆十年三月三日 移司 口 口 口 口 口 口

冬別集より

一 此和より 後書 口 口 口 口 口 口

冬別集より

一 額多あり 冬別集より

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

冬別集より

一 獲揚と云ふ 口 口 口 口 口 口 口 口

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

冬別集より

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

一 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

冬別集より